

## ⑫ 公開実用新案公報(U)

昭63-46281

⑬ Int. Cl.

B 62 D 5/04  
F 16 H 55/18

識別記号

庁内整理番号

8609-3D  
8211-3J

⑭ 公開 昭和63年(1988)3月29日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 電動式動力舵取装置

⑯ 実 願 昭61-140652

⑰ 出 願 昭61(1986)9月16日

⑱ 考 案 者 大 江 武 埼玉県東松山市神明町2丁目11番6号 自動車機器株式会社  
松山工場内⑲ 考 案 者 小 池 一 郎 埼玉県東松山市神明町2丁目11番6号 自動車機器株式会社  
松山工場内

⑳ 出 願 人 自動車機器株式会社 東京都渋谷区代々木2丁目10番12号

㉑ 代 理 人 弁理士 山川 政樹 外2名

## ㉒ 実用新案登録請求の範囲

ステアリングボディ内で舵取ハンドル側の入力軸とトーションバーを介して連結された操舵輪側の出力軸に対し駆動力伝達歯車機構を介して連結される電動モータを備え、そのモータ軸を支持するベアリングを、被駆動側に対し弾撥力をもつて圧接する押圧手段を設けたことを特徴とする電動式動力舵取装置。

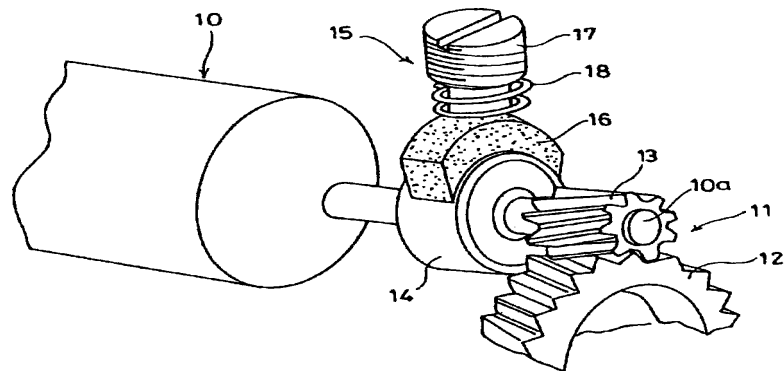
## 図面の簡単な説明

第1図は本考案に係る電動式動力舵取装置の一実施例を示す概略側断面図、第2図は本考案の要部構成を示す概略斜視図、第3図は押圧手段を構

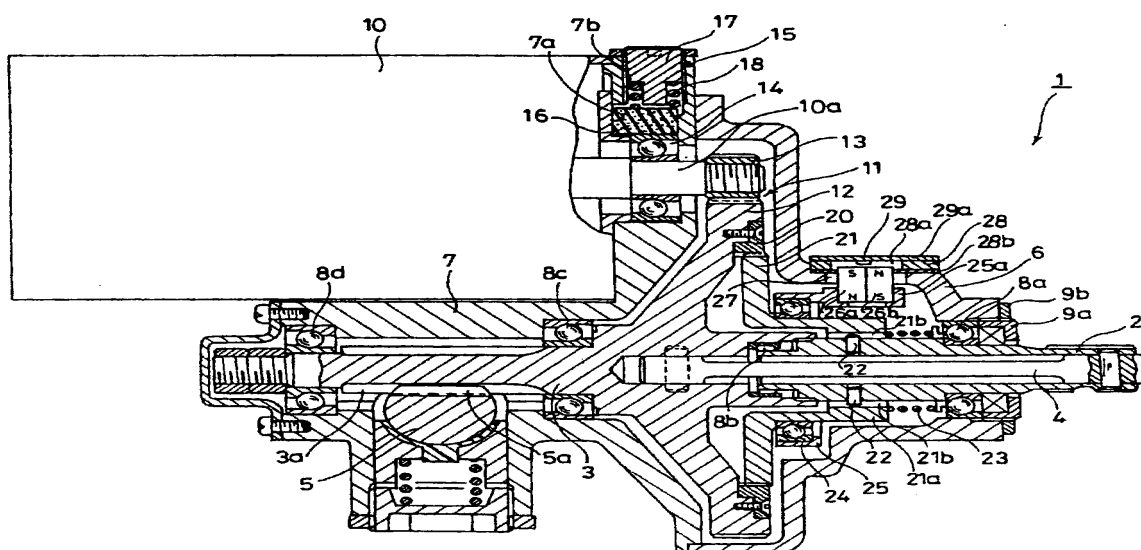
成するパッド体のステアリングボディ内への組込み状態を示す概略説明図である。

1……電動式動力舵取装置、2……スタブ軸(入力軸)、3……ピニオン軸(出力軸)、4……トーションバー、5……ラック、6, 7……ステアリングギヤボディ、10……電動モータ、10a……モータ軸、11……減速歯車機構、12……大歯車、13……ピニオン、14……ベアリング、15……押圧手段、16……半リング状パッド体、17……調整ねじ部材、18……コイルスプリング。

第2図



第 1 図



第 3 図

